

日本国憲法第九条。あなたは維持か？破棄か？

映画 第九条

Article 9

拉致問題

米軍基地

正義

真実

自衛隊

ダグラス
マッカーサー

戦争

映画話 #13
@TAMA

映画を観た後に仲間や監督などゲストとグラスを傾けながら話し合う。それはDVDでもネットでも味わえないダイナミックで貴重な体験です。映画について人と語り合い、その意見の多様さに直接触れる豊かさ。自宅のようにくつろげるバーで、お酒に美味しいお料理も。静かに耳を傾けるだけでもいい。来れば何かが変わるかも。

監督・脚本：宮本正樹

出演

南圭介 馬場良馬 タモト清嵐 松本寛也 荒牧慶彦 聡太郎
小笠原健 中村僚志 はねゆり 綱島恵里香 森レイ子 睡蓮みどり

(2016年/78分/ブルーレイ上映)

2016 10/29(土)

①16:00 ②18:00

開場15分前、上映終了後トークなしで入れ替え

懇親会 19:30 1時間

入場料：¥1,500 (各回入替15名)

懇親会：1ドリンク軽食つき¥1,500

ゲスト：宮本正樹 監督

場所：ダイニングバー・モンキーランド

多摩市豊ヶ丘1-11-1(小田急・京王多摩センター駅から徒歩15分)

お申し込みは、予約フォーム www.taenoha.com または 050-5891-1977 office@taenoha.com

主催：たえのは



たえのは



/taenoha



@taenoha

無作為に集められた

12人の若者

終焉

させるには

全会一致

隠された真実に真正面から挑んだ問題作

安倍首相が憲法改正の意思を明確に示し、その一つの分岐点になるであろう夏の参議院選挙に合わせて、今の日本社会に痛烈な一撃を加える衝撃の映画が誕生した。タイトルそのままに日本国憲法第九条に真正面から挑んだ力作。どのような成り立ちでこの条文が出来たのか？大東亜戦争、日本国憲法成立の歴史、朝鮮戦争、米ソ冷戦、沖縄の米軍基地問題、拉致、核など、多角的に九条の存在に切り込む。果たして、日本国憲法第九条は維持すべきか？破棄すべきか？ハリウッド不朽の名作『12人の怒れる男』のごとく12人の若者が熱い議論を交わす。その12人の若者には、弁護士役として議論を取り仕切る、ドラマ映画で数多く活躍する南圭介のほか、主演映画「U-31」が話題の馬場良馬、NHK大河ドラマ「葵 徳川三代」千代松役で注目を浴び、以降、その卓越した芝居で多くの作品に参加するタモト清嵐、特命戦隊ゴーバスターズと魔法戦隊マジレンジャーの両作品にヒーローとして出演した松本寛也、仮面ライダーゴースト、ジャベル役で注目を浴びる聡太郎、2.5次元ミュージカル界を牽引する荒牧慶彦ら、人気実力を兼ね備えた俳優陣が共演する。

ストーリー

20XX年、時の政府は日本国憲法第九条の改正の検討に入った。国民の意思を聞くため、諮問委員会を様々な職種の20代の若者12人のメンバーで作った。弁護士で九条破棄派の秋葉(南圭介)、国際ボランティアNPO法人で海外での活動から九条維持派の五井(タモト清嵐)、防衛大学生で九条破棄派の本部(馬場良馬)、ニートで人の意見に流される岩間(聡太郎)等、それぞれの立場で九条の議論を重ねて行く。最初は議論する事に疑問視するメンバーであったが、日本国憲法成立の歴史を知り、少しずつ議論を重ねて行き、それぞれが日本の未来を真剣に考え、自分の想いを吐露して行く。果たして、激しい意見の格闘の末、彼らの出した結論は？日本の運命はどうなるのか？

承

遠と続く「議論」。その結末は…

場所:ダイニングバー・**モンキーランド**

多摩市豊ヶ丘1-11-1

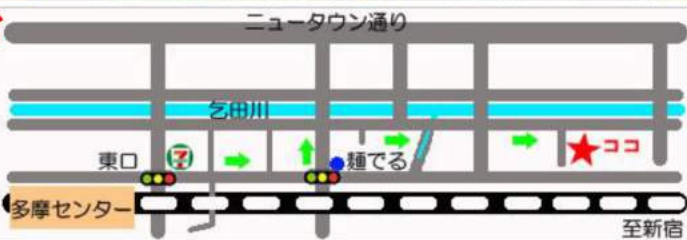
小田急・京王多摩センター駅 東口から徒歩15分

道順:

東口を出て右手、新宿方向に線路沿い(高架下)を直進。

信号を2つ渡り、「麺でる」を左折、乞田川 沿いを右折。

2つの橋を過ぎて3つ目の橋の手前、白い階段が入口です。



お申し込みは、予約フォーム www.taenoha.com

または 050-5891-1977 office@taenoha.com

主催:たえのは



たえのは

検索



/taenoha



@taenoha